

フォーラムだより

第29回桜橋花まつり



台東区健康推進委員のブース。足指力の測定というものを初めて知りました。

4月1日(土)、2日(日)の2日間、隅田公園において桜橋花まつりが開催されました。趣向をこらした町会ブースでは、飲食物やバザーなどで出店しました。1日は雨混じりの寒い日でしたが、2日は晴れて暖くなり、穏やかなお花見、お祭り日和となりました。

また、健康推進委員のブースでは体組成、握力、足指力の測定等を行っており、結果により健康推進委員の方からアドバイスがありました。

公園内に設けられたステージでは歌や踊りなどが披露され、地域の方や花見に来ていた観光客が多数来場し大盛況でした。

元吉出世稲荷春季大祭

3月25日(土)に元吉出世稲荷春季大祭が行われました。

元吉出世稲荷は、寛政元年(1789年)この地の地主等により奉った由緒ある稲荷で、「元吉」というのは江戸時代にこの地域が「元吉町」と呼ばれていたことによるそうです。当日は、天気にも恵まれ、神事は世話人、町会関係者の列席のもと無事終了しました。

地域の方々が集まり、ご家族や地域の昔話など話をされていて、交流の場ともなっていました。



ごみゼロキャンペーン(台東区)



台東区では毎年5月30日を「環境美化の日」と定め、まちの環境美化意識の向上と実践活動を推進しています。その一環として、5月28日(日)に各地域での一斉清掃と啓発キャンペーンが行われました。啓発キャンペーンは上野恩賜公園で行われ、ポイ捨て防止等の呼びかけなどの啓発活動と公園内のごみを拾う清掃活動に分かれ実施しました。

大江戸清掃隊との合同により300名を超える参加がありました。

三 社 祭



浅草町二町会の様子

当日は天気がよく、30度を越える暑さでしたが、半纏姿の氏子らが一斉に神輿を持ち上げ「オイサ、オイサ」と力強い声をあげ、勇壮に練り歩き、大きなトラブルなく無事に終了しました。

大通りから町内の路地に入ると、担ぎ手で道中一杯になり、神輿と担ぎ手のダイナミックな動きに熱気を感じました。

また、家や建物のいたるところに、紙垂（しで）や祭の提灯、ポスターがあり、地域に根づいているお祭だと改めてわかりました。

5月19日（金）から21日（日）の3日間、浅草三社祭（浅草神社例大祭）が開催されました。今年も町会ごとにオリジナルの半纏をまとい、威勢の良いかけ声をあげながら、浅草の町全体をお神輿が行進しました。

最終日の21日（日）には、重さ約1トンの本社御輿3基を境内から担ぎ出す「宮出し」が行われ、クライマックスを迎えました。

この地域では、お昼頃、トラックに積まれた一之宮の本社神輿が届き、浅草町二町会⇒浅草清三町会⇒浅草町一町会の順番で渡御（とぎょ）が行われました。



浅草町一町会の様子